



広報

つがる

2007

8.15

No.61

●市の人口と世帯数（平成19年8月1日現在）●人口 39,093人（男 18,711人／女 20,382人）●世帯数13,360世帯



夏の夜を焦がす つがる市ネブタ

7月26日から開催された、つがる市ネブタ祭りでは11台のネブタが出陣し、夏の夜を熱狂させました。

各団体が力を込めて製作したネブタは勇壮に町内を練り歩き、観客からは大きな拍手が送られていました。

また、出陣式ではYOSAKOI風の踊りや創作踊りが披露され観客を楽しませてくれました。

主な内容

- つがるブランド販売促進PR活動！ …………… 2
- チェスボローカップ、旭富士杯相撲大会 …………… 3～4
- アラカルト …………… 5
- 街の話題 …………… 6～8
- おしらせ …………… 9～12
- 青森県総合防災訓練実施のお知らせ …………… 13

つがるブランド認定生産者決定

7月23日、つがるブランド主要農産物（米・リンゴ・メロン・スイカ・トマト・ゴボウ・ネギ・ナガイモ）、加工品を活用したつがるブランド品の認定会議が行われました。

屏風山蔬菜（そさい）生産組合とつがるにしきた農協及び木造町農協を通じて申請があった6品目803件の生産者について認定委員会が審査を行い、市独自の栽培規準で生産されているか慎重に審査した結果、757件の生産者が認定されました。

今回認定された農家は「認定生産者」となり、生産する農産物にはつがるブランドのイメージキャラクター「つがるちゃん」の認定シールが貼られ安心安全な農産物としてこれから市場に出回っていきます。



つがるブランド認定シール

名古屋、大阪でブランドPR作戦



つがるブランドの全国発信と知名度アップ、販売促進のため、7月28、29日の両日、名古屋市、大阪市の大型スーパーでつがるブランドメロンの試食・販売会を開催しました。

福島市長は、つがる市の紹介や特産品のメロン（タカミ、ホームラン、アスコット、レノン）などの農産物をPRしました。

販売会では津軽三味線娘の演奏会なども行われ、昨年の実績もあったことから開店前には大勢の買い物客が列をつくり、準備したメロン2,000個が瞬く間に完売しました。

また、応援隊としてブランドマスコット「つがるちゃん」と「ミスつがる」が一緒にPR活動を行いました。

7月24日、木造町農協選果場において、つがるブランド認定メロンの初出荷式が行われました。

今回認定された、タカミメロン6,000ケースは10トトラック5台に積み込まれ名古屋・大阪に出荷されました。

出荷式で福島市長は「農家が丹精込めて作ったメロンを全国の皆さんに食べて頂きたいと思います」とあいさつ、ミスつがるの葛西彩華さんがドライバーの無事到着を祈念して花束を贈呈、テープカットをして関係者一同トラックを見送りました。



ブランド認定品の初出荷



チエスボローカップ水泳駅伝大会

65チーム323名で夢を泳ぎつなぐ

8月5日、チエスボローカップ水泳駅伝大会が車力漁港マゲアビーチで行われ、県内外から65チーム323名が参加し、力泳を繰り広げました。

今年で18回を迎えたチエスボローカップ水泳駅伝大会（車力とバス市の直線距離にあたる1万200kmを、一チーム5人、全参加者の合計距離を毎年累計して泳ぎ切ろうという大会）は、台風5号の影響もあり前日のビーチフラッグス大会やイベント等が中止になり、ウエルカムパーティーが牛潟公民館に場所を移して行われました。

5日は強い風が吹き荒れるあいにくのコンディションの中、選手は入念な準備体操の後、福島市長の号砲とともに勢いよく海に飛び込み、家族や仲間たちから大きな声援を受けて力泳しました。競技は、風速11m/sにもかかわらず記録



これまでの通算達成距離は、4,197.67kmとなり、目標まであと6,002.33kmとなり、また今年も夢を次へつなぎました。

を狙うチームや完泳を目指すチームといろいろなチームがあり、応援団からは「がんばれー」と声援が送られていました。また、水温も低かったことから、途中リタイヤする選手もありましたが無事、怪我もなく大会を終える事ができました。

オープンクラス 2,000m

順位	チーム名	時間
1位	アロハワイ リターンズ	27分22秒
2位	脇坂組 A	27分54秒
3位	海自大湊 A(アルファ)チーム	28分09秒
4位	OSP:モてるオヤジはメロンがぶれ!! (by LEON)	29分31秒
5位	TDT A チーム	31分01秒

レディースクラス 2,000m

順位	チーム名	時間
1位	OSP:粒よりメロンギャルズ	35分39秒
2位	八戸スイマーズ メロン	37分34秒
3位	水泳塾	45分39秒

シニアクラス 2,000m

順位	チーム名	時間
1位	青森鉄人会	37分03秒
2位	八戸スイマーズ がんこ親父	39分32秒
3位	esfins 宮城	40分26秒
4位	TEAM A-RUN	47分55秒
5位	タケちゃんと仲間達	49分34秒

ジュニアクラス 500m

順位	チーム名	時間
1位	ドラゴングリーンピース	10分36秒
2位	マーメイド	11分08秒
3位	チーム河童	14分24秒

ハーフオープンクラス 2,000m

順位	チーム名	時間
1位	たかしファンクラブ	29分21秒
2位	八戸スイマーズ・元気が一番	30分25秒
3位	WAVE	30分56秒
4位	専求院水泳普及委員会	31分01秒
5位	八戸スイマーズ 気合	36分05秒

※風速11m/sにより、1人の距離を短縮
オープンクラス、レディースクラス、シニアクラス、ハーフオープンクラスは400m、ジュニアクラスは変更なし



つがる市自治会連合会 設立

7月6日、「松の館」でつがる市自治会連合会設立総会が開催されました。

福島市長は「合併協議会の協議事項であった自治会連合会の組織作りについては、地区により組織の形態が異なっていたが、根底にあるものは地域住民の福祉のための行動を行っているものであります。今後の地域づくりのために自治会連合会には協力くださるようお願いします」とあいさつを述べました。

総会では初代会長に長谷川良幸氏、副会長に原田恒博氏、神忠吉氏、今彦衛氏、林嗣郎氏、監事に加藤彰氏、坂本廉一氏が選任されました。



初代役員に選ばれた方々

第三回 旭富士杯県下小学校 隆の里杯県下中学校 相撲大会

123名が熱戦を繰り広げる

8月4日、森田町地球村スポーツパーク相撲場で、県内外から123名の小・中学生が参加して、第三回旭富士杯県下小学校相撲大会と第三回隆の里杯県下中学校相撲大会が開催され、手に汗を握る熱戦が繰り広げられました。

●結果は次のとおり
●第三回旭富士杯

▽小学校団体

優勝 中泊道場(中泊町)

二位 舞戸小(鯉ヶ沢町)

三位 道場光(森田町)

三位 田舎館A(田舎館村)

◇新相撲団体

優勝 丹代道場(森田町)

二位 田子道場(田子町)

◇個人▽小学校一年

優勝 菊地 新(つがるクラブ)

▽小学校二年

優勝 山内 康(志道館)

▽小学校三年

優勝 越後谷知樹(つがるクラブ)



●第三回隆の里

◇中学校団体

優勝 志道館A(三沢市)

二位 志道館B(三沢市)

三位 道場光(森田町)

三位 田舎館A(田舎館村)

◇個人▽中学軽量級

優勝 中村 太一(田子中)

▽中学中量級

優勝 小島 久和(大戸瀬中)

▽中学重量級

優勝 保土澤陽大(志道館)



高校生に立ち向かう
大高静流さん(木造中)(左)

▽女子相撲一般の部

優勝 工藤 紗季(鯉ヶ沢高)

▽女子相撲小学校三・四年生の部

優勝 鳥井本聖奈(田子道場)

▽女子相撲小学校五・六年生の部

優勝 白濱 充結(長者小)

▽女子相撲小学校一・二年生の部

優勝 新保 杏也(舞戸小)

▽女子相撲小学校三・四年生の部

優勝 上平 有紗(田子道場)

▽女子相撲小学校五・六年生の部

優勝 白濱 充結(長者小)

航空自衛隊 北部航空音楽隊演奏会



7月8日、「松の館」で航空自衛隊三沢基地所属の北部航空音楽隊演奏会が開催され、愛好家や市民らが多数訪れ演奏を楽しんでいました。

演奏会は、クラシック音楽やデイズニードレなど計10曲が披露され、中でも航空音楽隊専属の歌手も現れ、今話題の「千の風になつて」を熱唱しました。

また、アンコールでは吉幾三さんの「立佞武多」を会場全員で歌って盛り上がり、最後は航空隊のテーマソングも披露され聴き応えのある演奏会でした。

第16回 @ff あおもり映画祭 「縄文メロンアワード2007」を開催

7月14日、「松の館」で縄文メロンアワード2007が開催され多くの市民が訪れていました。

今年は、つがる市男女共同参画推進関連映画として「明日への記憶」が上映されおよそ350人の市民が鑑賞していました。

また、午後には津軽を舞台にした「五重塔」と他2作品も上映され、映画ファンにとっては楽しい1日になりました。

上映後にはガッツ石松さんと秋原正俊監督を迎えて楽しいトークショーが行なわれ、ガッツさんは「今年は暖冬というより暖雪で、地元の人でも温かかったね」と話し、秋原監督からは撮影秘話も聞け、ガッツさんの代名詞である「OK牧場！」も出て、会場もおおいに盛り上がりました。

最後に、成田収入役から「つがるブランドを全国に発信するため頑張っていますので応援よろしくお願いします」と2人につがるメロンをプレゼントし、つがる市とつがるブランドをPRしました。



亀ヶ岡公園に植樹

7月5日、亀ヶ岡公園で市観光協会の植樹祭が行われ、関係者ら25人が植樹を行いました。

はじめに伊藤良二観光協会会長が「今年も植樹祭を開催できたことは皆さんのおかげであり、感謝いたします。また、後3～4年すると桜とツツジ祭りが開催できるほどになるのかな？と思っています。全国に誇れる公園にしたいと思いますのでご協力お願いします」とあいさつ、福島市長から「今年の4月には、日本さくら協会より「さくら功労者」としてつがる市が表彰されましたのも皆さまの努力の結果でありますので、これからも良い環境づくりを継続してもらいたいと思います」とあいさつを述べました。

市観光協会では、つがる市を桜とツツジでいっぱいになりたいという思いで毎年植樹を行っているもので、この日は、しだれ桜の苗木5本（木造ロータリークラブ寄贈）とツツジ50本（うち10本は、廃校になった館岡小学校から移植）を植樹しました。



話題

10€お得な商品券

—商工会—

7月20日、つがる市商工会で10€おまけ付きの共通商品券が発売されました。

商工会では、1人でも多くの方に購入してもらいたいと1人5万円の上限で販売したにもかかわらず、10€お得ということもあり好評のうちに完売、商工会では、「お買い物は、つがる市で！」を合言葉に、「たくさんの方が購入してくれてありがとうございます」と話していました。



願いをこめて灯ろう流し

7月20日、下木造の古田川で夏の風物詩となっている灯ろう流しが行われました。

灯ろうには「家内安全」「商売繁盛」「交通安全」など参加者の願いが書かれており、次々とくっば広場から流されました。

ゆっくりと流れる自分の灯ろうを見つけて、静かに手を合わせて、1年間の祈りを込めていました。

一足早い夏の夕べ

—豊富町—

7月15日、むらおこし拠点館「フラット」で納涼祭が行われました。

農産物や加工品の特売所も設けられ、市内外から多くの人々が訪れ買い求めていました。

また、屋外特設ステージでは、ビンゴ大会や生バンド演奏、JA豊富女性部によるよさこいソーランなどが披露され観客を魅了していました。



市内の海水浴場で海開き

—車力漁港—

7月22日、出来島海水浴場とマグアビーチ(車力漁港)で海開きが行われ、海水浴シーズンの安全祈願が行われました。

マグアビーチでは、訪れた人を心良く迎えようと、毎年恒例となっている海岸清掃も行われ、約300人の市民や米軍関係者が清掃ボランティア活動を行い、空き缶やペットボトル、流木などを拾い集めました。

拾い集めたごみはトラック3台分もあり参加者は、ごみの多さに驚いていました。

海水浴シーズン前に清掃ボランティア —出来島海岸—

7月6日、木造西中学校生徒、教職員、PTA約100名が出来島海水浴場の清掃活動を行いました。

木造西中では海水浴場の清掃活動を5年前から行っており、各班に分かれて海水浴場の清掃をしました。

今年は、例年よりもゴミが少なかったが、それでも打ち寄せられた木片や空き缶等で、ゴミ袋はいっぱいになり生徒らは汗を拭いながらトラックへ運んでいました。



街の



普通救命講習会

—消防本部—

7月8日、市消防本部で普通救命講習会が開催されました。講習会は木造地区消防団とつがるライオンズクラブが共催で行ったもので、およそ50名の参加者が受講しました。講習会では、消防職員の指導を受けながら講義と実技講習が行われ、応急手当の基礎知識や救命処置、レスキュー人形を使った心肺蘇生法とAED（自動体外式除細動器）の使用方法等の知識を学び、海水浴場や夏祭り会場での万一の事故に備えていました。

利用者感謝デー「社協夏祭り！」—松の館駐車場—

7月24日、社会福祉協議会の夏祭りが盛大に開催されました。福島弘芳社会福祉協議会会長は「利用者や地域住民に感謝の意を込めて様々な催し物を準備しましたので、今日1日楽しんでください」とあいさつ、オープニングでは登山ばやしや職員による寸劇が披露されました。祭りでは、木造中・木造西中・館岡中・木造高・木造高稲垣分校の生徒達37名がボランティアとしてがんばり、参加者の介護や出店の手伝いに汗を流していました。



しげた保育園児が交通安全の呼びかけ

7月20日、しげた保育園の園児21名がつがる署と安全協会稲垣支部と合同で「夏の交通安全県民運動」に先駆け交通安全街頭指導を行いました。

園児たちは、「交通事故に気をつけて安全運転をお願いします」と手作りのマスコット人形とチラシをドライバーに手渡し、交通安全意識の高揚と交通ルールの遵守を習慣づけ、交通事故防止の徹底を呼びかけていました。

健康ウォーキング教室（4回目）—車力地区—

7月17日、第4回の「健康ウォーキング教室」が車力地区で行われました。

29名の参加者は、自分のペースを保ち健康増進のためにテンポよく歩いており、今回は車力ふれあい会館を出発し車力中学校グラウンド周辺を通り、むらおこし拠点館「フラット」を折り返す約7.3Kmのコースで、初心者もベテランも心地よい汗をかきながらゴールを目指していました。

次回の開催は、8月21日に柏地区で行われます。



全国囲碁大会で優勝するぞー

7月1日に行われた第28回全国少年少女囲碁大会県予選で優勝した豊川小学校5年の齋藤大樹君が、6日福島市長に優勝報告と全国大会での健闘を報告しました。

福島市長は「全国大会では、一つでも多く勝ってほしい」と激励しました。

齋藤君は昨年準優勝、今年は3戦全勝で優勝と見事な戦いぶりを見せ、7月31日、8月1日に日本棋院会館で開かれる全国大会に出場。

7月25日、木造吹原地区で「不法投棄防止撤去体験キャンペーン」が行われました。

あおり循環型社会推進協議会と県、つがる市が主催し、不法投棄廃棄物の撤去作業等を行うことで生活環境の保全と住民の意識啓発を図ることを目的に、毎年県内10ヶ所で開催されています。

撤去作業には、(株)青森県産業廃棄物協会西北五支部や市職員及び地域住民ら約100名が参加し、手作業で空き缶等を拾い集め、大量の農業用廃ビニール類は重機で撤去しました。撤去した不法投棄物は大型ダンプ10台、2tトラック2台分の量となり、市では今後、監視カメラを設置して悪質な不法投棄の防止に努めていきます。



7月30日、市役所でごみ袋の贈呈式が行われました。

寄贈したのはパチンコUSA柏店で、つがる市観光協会へカラス対策に対応した黄色のごみ袋1000枚が贈られ、伊藤良二観光協会会長は「8月はチェスポローカップ水泳駅伝や馬まつりなど夏祭りが集中しており、ごみも多く出る時期なので大切にに使わせていただきます」とお礼を述べました。

同社では、地域密着型の環境美化活動を進めており今後もごみ袋の寄贈を続けていくこととしています。

7月30日、市役所でつがる市廃棄物減量等推進審議会委員11名に委嘱状が交付されました。

福島市長は「市内全域には不法投棄が多く見受けられるため、不法投棄させない体制作りと環境教育に取り組んでほしい」とあいさつを述べました。審議会は、ごみ処理体制の整備を図るために、不法投棄問題や家庭ごみの減量化、リサイクルの推進等について審議する組織で、市指定袋の統一化や分別の種類、粗大ごみの収集方法等について審議しており、今後は不法投棄対策に重点をおき環境美化を推進していきます。



7月31日、第58回青森県中学校体育大会野球競技で稲垣中学校が初優勝し、東北大会出場を福島市長へ報告に訪れました。

主将の神路追人君(3学年)は「悔いのない試合をして、1試合でも多く試合をしてきます」と抱負を述べた後、市長は「初優勝おめでとう。日頃鍛えた実力を十二分に発揮して立派な成績を残してください」と激励しました。

東北大会は8月7日から仙台市のフルキャストスタジアム宮城と仙台市民球場で開催されます。

7月31日、サントリーカップ第27回日本バレーボール小学生大会県大会で、稲垣少年クラブ男子が2年ぶり11度目の優勝を果たし、全国大会出場を報告に、福島市長を訪れました。

キャプテンの秋元鍊君(豊川小6年)は「それぞれ自分の役割を果たして全国優勝を目指してがんばってきます」と誓い、市長は「体調を壊さず怪我に注意して、練習の成果を発揮して来てください」と激励し、選手たちは全国大会優勝を誓いジュースで乾杯しました。

全国大会は8月14日から東京体育館を主会場に開催されます。



7月31日、つがる市内でホームステイをしているバス市訪問団が日本文化の茶道を体験しました。

一行は、稲垣町「稲穂いこいの里」で慣れない正座でお茶菓子を食べ、作法の手順を聞きながらお茶を飲み、丁寧に茶碗を回しながらお茶会を楽しみました。

最後にバス市のお土産を、お礼として指導してくださった先生に「アリガトウゴザイマシタ」と片言の日本語で一つずつ渡していました。

みんな、お茶の味は「オイシクッタ」と話していました。



家屋滅失届け等について

家屋の取り壊し及び火災等で滅失された場合は届け出が必要になります。

●家屋を取り壊した場合、滅失届けが必要になります。

●火災等の場合、固定資産税が減免される場合もあります。

※ 固定資産税納期未到来7日前で、未納付の場合。(罹災証明書を添付し、減免申請書を提出)

問い合わせ先
市役所 税務課 電話42・1107
又は各支所税務係まで

手話講習会を開催

聴覚障害者の意思伝達手段である手話の講習会を開催します。

期 間 8月28日(火)～11月6日(火)

毎週火曜日

午後6時30分～午後8時

10月14日(日)

午前10時～午後3時

会場 生涯学習交流センター「松の館」
対象 ろうあ者及び手話通訳者と交流をしたい方。手話がわからない

難聴者及び中途失聴の聴覚障害者で、手話を学びたい方。

内 容 手話実技、交流(ゲーム・手話コーラス)、講話(聴覚障害者・手話通訳者・手話サークル等)

受講料 無料(ただし、テキスト希望の方は実費(1200円)となります)
申込締切 8月24日(金)

申し込み・問い合わせ先
市役所 福祉課 電話42・2175
又は 西北五ろうあ協会
FAX 33・1256 成田

年金時効特例法について

今までは年金記録が訂正された結果、年金が増額された場合でも、時効消滅により直近の5年間の年金に限って支払われていましたが、これからは年金時効特例法により、時効消滅することなく全期間をさかのぼって支払われます。

1 対象となる方

①既に年金記録が訂正されている方
ア 年金記録の訂正により年金額が増えた方(老齢・障害・遺族年金の時効消滅分が全期間さかのぼって支払われます)

イ 年金記録の訂正により年金の受給資格が確認され、新たに年金をお支払いすることとなった方(老齢・障害・遺族年金の時効消滅分が全期間さかのぼって支払われます)
ウ アやイに該当する方が、亡くなっている場合には、そのご遺族の方(未

支給年金の時効消滅分が支払われます)

②今後、年金記録が訂正される方
今後、年金記録が訂正された結果、年金額が増額となる方

2 必要な手続き

①今後、年金記録が訂正される方
記録の訂正の手続き以外に特別の手続きは必要ありません。

年金記録の訂正に合わせて自動的に手続きを行い、5年を経過した分の年金額をお支払いします。

②既に、年金を受給開始後に年金記録が訂正されている受給者の方は、できる限り簡単に手続きをしていただけよう、あらかじめ必要な記載事項を印字した用紙を順次発送(平成19年9月)いたします。

すべての方への加入履歴のお知らせ

①「5000万件」の名寄せの結果、記録が結びつくと思われる方へのお知らせ

ア 既に年金を受け取られている方
イ 今後年金を受け取る予定の方

【平成19年12月～20年3月を目途】

②その他のすべての方へのお知らせ
ア 既に年金を受け取られている方

【平成20年4月～5月を目途】

イ 今後年金を受け取る予定の方
【平成20年6月～10月を目途】

家庭における肥満予防教室

○料理教室

○学習会「メタボリック症候群の予防」
募集人員 25名

実施日 9月10日(月)

場 所 「松の館」調理室

※ 三角巾、エプロン、筆記用具を持参してください。

※ 申込締切日 9月3日(月)

申し込み・問い合わせ先
市役所 健康推進課
電話 42・2044

「いきいき健康サポーター」募集

高齢者が「趣味や生きがい・身体運動」を通じて社会参加を進め、活動的な生活の支援を行うボランティアとして「いきいき健康サポーター」を募集しています。

主 催 社会福祉法人青森県すこやか福祉事業団・青森県長寿社会振興センター

申込資格 高齢者の健康づくり等に関心のある概ね60歳以上の方で、2

日間の養成研修に出席可能な方。

定 員 5名

※なお、定員になり次第締め切りとします。

申し込み・問い合わせ先
市役所 介護課 電話42・1113

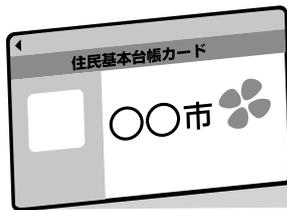
問い合わせ先

市役所 市民課 電話42・1108
または弘前社会保険事務所
電話0172・27・1338

IT社会の パスポート 住基カード② (全10回)

住基カードで時間を節約

住基カードさえあれば、全国どこの市区町村の窓口でも自分の住民票の写しを取ることができます。また、引っ越しの手続きも、付記転出届を郵送すれば、役所に足を運ぶのは転入届の1回で済ませることができます。住基カードを利用したサービスをご紹介します。



住

民票の写しが必要なく、引っ越しのときに、不便を感じたことはありませんか？

住基カードさえあれば、こうした手続きを安心して簡単に済ませることができます。

役所の窓口に住基カードを提示し、暗証番号の入力をしてそのカードを持っている人が本人であると確認することにより、自分の住民票の写しを全国の市区町村で受け取ることができるようになります。

また、住基カードは引っ越しの際にも活用できます。家族みんなで同時に引っ越しする場合でも、家族の誰かひとり住基カードを持っていれば、引っ越し前に窓口へ行って転出届を提出する必要はありません。

せん。住んでいる市区町村へ「付記転出届」をあらかじめ郵送することで済ませることができます。

引っ越しのあと、転入した市区町村の窓口で転入届と住基カードを出すだけで、手続きは終わり。付記転出届の届出用紙はつがる市のホームページなどからインターネットで入手可能なので、転入届の手続きで市区町村の窓口へ足を運ぶのは転入時の1回で済みます。

時間と手間を省ける便利な住基カードを活用してみませんか？

【問い合わせ先】

市役所 市民課

電話 42・1108

①開催日時

H19 **9月16日**日
〈雨天決行〉

受付時間 ◆ 21キロ 午前7時～
◆ 15キロ 午前8時30分～
◆ 5キロ 午前8時30分～

②コース・出発時間

- ◆ **21キロコース** 午前8時出発
※15キロコースとの分岐点以降はオープン【午前7時40分集合(準備運動など行います)】
- ◆ **15キロコース** 午前8時出発
【午前7時40分集合(準備運動など行います)】
- ◆ **5キロコース** 午前9時30分出発
【午前9時15分集合(準備運動など行います)】

③集合場所(スタート及びゴール)

つがる市豊富町 フラット
むらおこし拠点館

④参加料[当日、受付でお支払い下さい。]

- ◆ 大人 **1,000円** ◆ 中高生 **500円**
【小学生以下は無料(但し保護者同伴)】
- 【昼食】 砂丘とろろご飯(お代わり自由)
しじみ汁・しそジュース
- 【車力温泉入浴券】【保険料】

第4回

地域安全ウォーキングin車力

⑤申し込み

◆ つがる市役所 車力支所内 (地域安全ウォーキングin車力実行委員会事務局)
☎ **0173-56-2111**
FAX **0173-56-3777**

【申し込みは9月10日まで住所、氏名、年齢、参加コースを記入の上、葉書かFAXで申込み下さい。】
※当日申込みは受け付けません

⑥コース案内図



..... 21キロコース
————— 15キロコース
————— 5キロコース



第20回 全国スポーツ・レクリエーション祭

スポレクあおもり2007

熱くなれ みんな輪になれ りんごの国で



アップリート君

つがる市実行委員会事務局

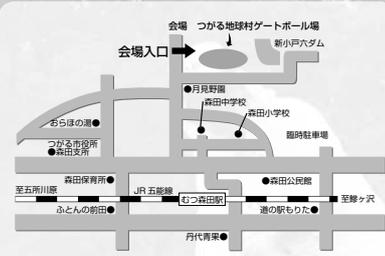
第20回全国スポーツ・レクリエーション祭「スポレクあおもり2007」が9月22日から25日まで県内の16市町で開催されます。

また、つがる市では、9月23日と24日の2日間「つがる地球村ゲートボール場」においてゲートボール競技並びに第11回日韓スポーツ交流ゲートボール大会が開催されます。

全国から86チームと韓国から2チーム、850名が参加して熱戦が繰り広げられます。

国内外から集う人々と、誰もが気軽に楽しめるゲートボール競技を通じ、スポーツ活動の楽しさやすばらしさを体験してみませんか。

すべての人々と「感動の共有」そして「心温まる出会い」を大切に、ふれあいそして友情の輪を大きく広げ、つがる市の豊かな自然や歴史、伝統文化やつがるブランド品などの「魅力あるつがる市の発信」を柱に開催されます。



【問い合わせ先】
 スポレクあおもり2007
 つがる市実行委員会事務局
 電話 26・2209

- アトラクション
- ・ねぶた囃子グループ
- ・レクダンス
- 観光物産コーナー
- ・つがる市観光協会
- ・つがるブランド農産物の紹介、販売

- ふるまいコーナー
- ・けの汁、ジュンサイ汁、お茶、コーヒール、りんごジュースのサービス
- ユニーススポーツ体験コーナー
- ・ユニカールの紹介（室内版カーリング）

○観光物産コーナー
 ・つがる市観光協会
 ・つがるブランド農産物の紹介、販売

○ふるまいコーナー
 ・けの汁、ジュンサイ汁、お茶、コーヒール、りんごジュースのサービス

○ユニーススポーツ体験コーナー
 ・ユニカールの紹介（室内版カーリング）

○観光物産コーナー
 ・つがる市観光協会
 ・つがるブランド農産物の紹介、販売



つがる市女性セミナー移動学習参加者募集

複雑多岐にわたる情報化社会の到来に伴い、女性として、社会の一員として現代社会に即応できるよう、知識見聞を広めるために移動学習を開催します。

- 対象 つがる市に在住している成人女性
 - 募集人数 20名
 - 経費 個人にかかる費用は自己負担となります。
 - 日程 (日程は都合により変更する場合があります。)
- テーマ：「初めて知ったあんなこと・こんなこと」～移動学習をとおして芸術文化から食文化まで～

【申し込み・問い合わせ先】 つがる市教育委員会生涯学習課 電話49-1200

※ 申し込みは、電話で確認後、生涯学習課（「松の館」）で用意している申込用紙に記入・押印の上、参加費を添えてお申してください。申し込みには印鑑が必要です。募集人員になり次第締め切ります。

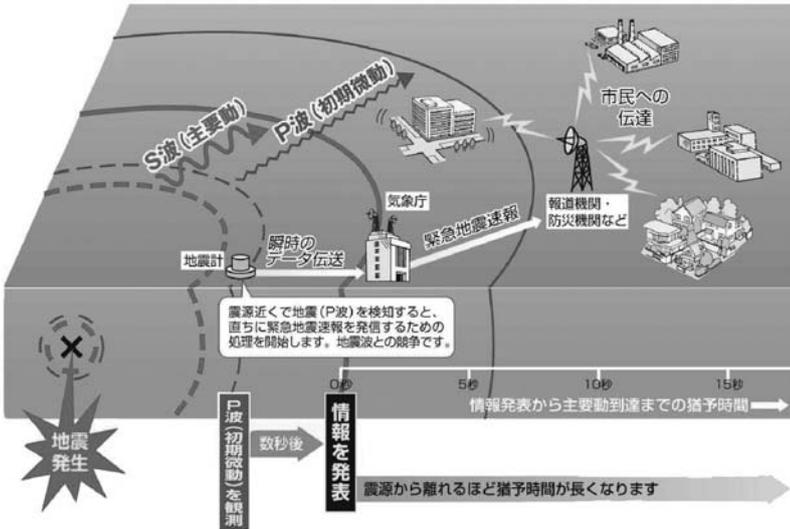
回	期日	テーマ・コース	講師・個人経費	会場
1	9月12日 (水)	康楽館常設公演鑑賞会 国重要文化財／日本最古の芝居小屋 8:45 松の館出発 10:30～11:00 小坂博物館・郷土館見学 11:10～11:40 小坂鉦山事務所見学 12:30～13:00 康楽館施設見学 13:00～13:30 昼食 13:30～15:30 康楽館常設公演鑑賞会 劇団「夢の旅」公演 17:15 松の館到着	劇団 夢の旅 4,000円	秋田県 小坂町
2	9月20日 (木)	佐藤初女さんと森のイスキアへ 森のイスキアで元気を頂きましょう 10:00 松の館出発 11:00～12:00 森のイスキア(一休み・散策) 12:00～12:50 昼食 13:00～14:30 佐藤初女さんの講話 14:30 森のイスキア出発 15:30 松の館到着	佐藤 初女 2,000円	弘前市 森のイスキア嶽

緊急地震速報

この秋、スタート

緊急地震速報のしくみ

緊急地震速報は、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）の地域の名前を強い揺れが来る前にお知らせするものです。



緊急地震速報は、地震による強い揺れを事前にお知らせすることを目指す新しい情報で、今年10月1日からNHKのテレビ・ラジオで提供を開始する予定です。

- 「緊急地震速報」は、震源近くで地震（P波、初期微動）をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算します。地震による強い揺れ（S波、主要動）が始まる数秒～数十秒前に、素早くお知らせします。
- ただし、震源に近い地域では、「緊急地震速報」が強い揺れに間に合わないことがあります。

【問い合わせ先】

気象庁地震火山部管理課

（東京都千代田区大手町1-3-4）

電話 03-3212-8341

<http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/EEW/kaisetsu/index.html>

または 市役所 総務課

電話 42-1105

緊急地震速報「利用の心得」

人がおおぜいいる施設では
係員の指示に従う
落ちついて行動
あわてて出口に
走り出さない



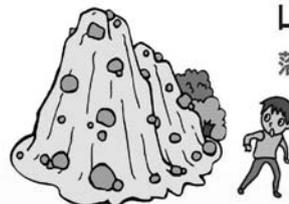
周囲の状況に応じて
あわてずに
まず身の安全を確保する！



屋外(街)では
ブロック塀等の倒壊等に注意
看板や割れたガラスの
落下に注意し、ビルの
そばから離れる

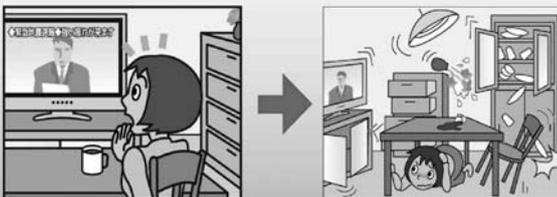
緊急地震速報は見聞きしてから、強い揺れが来るまでの時間が数秒から数十秒しかありません。その短い間に身を守るための行動を取る必要があります

自動車運転中は
あわててブレーキをかけない
ハザードランプを点灯し、
揺れを感じたらゆっくり停止

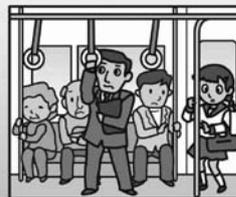


山やがけ付近では
落石やがけ崩れに注意

家庭では 頭を保護し丈夫な机の下などに隠れる
あわてて外へ飛び出さない



鉄道・バス乗車中は
つり革、手すりにしっかりつかまる



エレベーターでは
最寄りの階で停止させ、すぐに降りる



9月2日(日)「青森県総合防災訓練」実施

～ご理解とご協力をお願いします～

9月2日、青森県、つがる市の主催による青森県総合防災訓練が、市役所周辺、向陽小学校グラウンド、ぎんなん荘、車力漁港を会場に実施されます。

とき 9月2日(日) 午前8時30分～午後0時30分
ところ つがる市役所周辺、向陽小学校グラウンド、ぎんなん荘、車力漁港

◎震災訓練

9月2日(日)、午前9時00分、青森県西方沖を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生した。つがる市では震度5強を観測し、沿岸には津波が来襲した。
 この地震により、市内各地で建物の倒壊や火災が発生したほか、電力、水道、電気、通信、ガス施設等のライフラインに甚大な被害が生じ、また、津波による漂流者が発生している。

◎緊急処理事態(化学テロ)訓練

9月2日(日)、午前10時50分頃、青森市文化会館でのイベント開催時に、国籍不明の武装グループによる化学剤爆破事案が発生し、多数の死傷者が発生した。
 更に、同事案のテロリストが、津軽地域へ逃走し、再び犯行を繰り返す可能性が高いことが判明、つがる市では市対策本部を設置し、地域の住民避難を実施した。

〈訓練中は市内が騒然となります〉

9月2日(日)は、青森県総合防災訓練のため、市役所周辺では午前9時頃から正午過ぎまで、頻繁に緊急車両等が通行し、ヘリコプターやサイレンの音等で市内が騒然とし、市民のみなさまにご迷惑をおかけしますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。(ヘリコプターが低空飛行を行いますので、ヘリコプターの風圧には十分ご注意ください。)

若緑団地の皆さまへ お願い

9月2日(日)9時35分～11時30分頃まで、団地内を救急車両が通行しますので、路上駐車はご遠慮くださるようお願いします。



訓練種別	訓練場所	訓練項目等	時間
震災訓練	市役所周辺	交通規制訓練	7:30～13:00
	松の館	<ul style="list-style-type: none"> 災害広報訓練 避難、避難誘導訓練 現地災害対策本部、設置運営訓練 航空管制訓練 被災情報収集、伝達訓練 倒壊家屋救助救出訓練 中高層火災防御訓練 化学災害対応訓練 応急救護所の設置 	9:00～11:50
	向陽小学校	仮設ヘリポート設置訓練	10:40～11:40
		土砂災害訓練	11:40～11:55
	商工会館駐車場	応急給水訓練 体験訓練(起震車等) 災害用装備品展示等	9:00～12:30
緊急処理事態(化学テロ)訓練	松の館向陽小学校	<ul style="list-style-type: none"> 市対策本部の設置 警報の内容の伝達、通知等 避難実施要領の策定 	11:30～12:30

9月2日(日)市役所周辺では、午前7時30分から午後1時まで交通規制があります。

9月1日(土)、訓練の準備作業が実施されるため、しゃこちゃん温泉駐車場は利用できませんので、温泉利用者は市役所前の駐車場をご利用くださるようお願いいたします。

9月2日(日)、しゃこちゃん温泉は通常どおり営業しておりますが、午後2時頃まで市役所周辺で訓練が実施されますので温泉駐車場は利用できませんのでご了承願います。

また、当日車力漁港での釣りは午前中できませんのでご協力くださるようお願いいたします。



※ご自由に観覧ください。(駐車場はJA木造町をご利用ください。)

【問い合わせ】市役所 総務課 電話 42-1105

千代町町内会

ネブタ大賞
観光協会賞



千代町々内会

つがる市ネブタ祭り



製作賞

蒔中ねぶた愛好会



市長賞
最多賞

蓮沼ネブタ実行委員会



読み解り賞

水俣町内会



創作踊り賞
商工会賞

柏ネブタ会



奨励賞

松原青年有志会



若狭金鐘会賞

有楽町町内会



奨励賞

田町ねぶた会



奨励賞

劇団夜行龍



建設協会賞

上町橋武多会



奨励賞

飛馬天昇会